### 文献から研究背景 を整理しよう

世の中でわかっていることや課題となっていることをまとめると、「研究背景」になります。これは論文やレポートの第 1 章に書く内容になります。しっかり調べると、自ずと「自分だけの問い」が生まれてきます。文献を使って、とことん調べてみましょう。

今日からいよいよ本格的な調査のスタートです。 1 学期中に行う調査は「調べ学習」です。 調べ学習では、すでに他の誰かが実験や観察、調査を行うことで明らかにしたことを、自分な りに理解し、まとめ直していきます。探究や研究では、この世の中でわかっていることの整理 が欠かせません。ワークシートの質問を参考に、文献に書かれていることを自分の言葉で整理 していきましょう。次回はこの成果の発表を行います。授業がない期間も有効に使いましょう。

## Step1

<6月26日の発表の方法について>

4人(または3人)グループで順番にグループのメンバーに発表します。クラス 混合。グループ分けリストは各クラスに掲示しています。別紙の発表資料上部に 教室とグループを記入しましょう。

当日は、13:15には指定のクラスに行き、13:20にはグループごとに座れるようにしてください。**発表時間は3分**、質疑応答の時間は1分とする予定です。

発表資料:別紙のA4 プリントを使用してください。

**Step2** <今日行うこと>

まずは、隣の人に用意した文献を紹介しましょう。なぜそれを選んだか、など。

- Step3 調査したことを記録しながら、調査を始めましょう。 引用したい文章が出てきたら、どの文献に記載されていたかをあとで明記する必要があるので、忘れないようにしておきましょう。
- Step4 この時間の成果を報告 知った新たな情報やもっと知りたいことなどをグループの人に紹介しましょう。
- **Step5** 今日のまとめをしましょう。 このプリント全体を撮影し、「ロイロノート> 教養総合 I > 6/5 振り返り」に提出して下さい。

,	 	 	
◆まとめ			
:			
:			
:			
:			
:			

隣の人とペアになり、本日の活動や学んだことを発表して終了です。

★ 次回は6月26日発表当日です。

発表資料等、宿題となりますが、しっかり準備しておきましょう。 何かわからないことがあれば、適宜担当の先生方に聞いてください。

6/26 <b>ā</b>	周査内容の発表用の資料〈 <b>自分の発表会場:1年組 グループ</b> 〉
今の調	査テーマ:
	📚 自分本棚 📚 ~今日に向けて読んできた文献~ ※最低でも論文と図書つずつ

📚 自分本棚 📚 ~今日に向けて読んできた文献~ ※最低でも論文と図書つずつ					
論文•図書					
論文•図書					
論文•図書					

- ① なぜそのテーマについて調べようと思ったのか(疑問や動機など)。
- ② 何を知りたいと思って調査を始めたのか(調査の目的、文献の選定理由など)。
- ③ 調査してわかったこと
  - (②で記入した動機や目的に応える形で。世の中で課題になっていること。気になったこと)

④ 調査してもわからなかったこと (新たに生じた課題や疑問)。

⑤ 今後の調査に向けて(文献を読んだうえでの問い)。

# 先生方用

A組	D組	G組		
B組	E組	H組	巡回	
C組	F組	I組		

#### 今回の主旨

#### 目標:

前回作成した文献リストから選んだ本と論文を使って、発表の資料作りを始める。

#### 今日の課題:

- ① 次回6/26の発表の流れを理解する。
- ② ワークシートの問いを踏まえて、文献を読んで内容を整理を進める。
- 1. ★ ワークシートを配布(1分)
- 2. 目標、今日の課題について(2分)
- 3. Step. 1 発表(6/26)の方法説明(4分)

ワークシートに記載さている通りですが、読み上げて確認をお願いします。また、この場で Classroomのグループ分けも確認させてください。次回まで3週間空いてしまいますが、授業開始前 に教室をシャッフルしているので、その点を強調して頂けると助かります。発表資料プリントの上部に教室とグループの記入欄があります。この時間内に記入をさせてください。

- 4. グループ作成 3人 or 4人(1分)
- 5. Step. 2 隣の人に用意した文献を紹介(2分)

前回からの宿題として用意してきている文献を手元に置かせ、「なぜその文献を選んだのか」「どんなことが書かれていそうか」などを発表させてください。文献は、本(図書館から借りている)と論文(データか紙面)が手元にあるはずです。

もし文献を用意できていない者がいた場合、・・・・

- (1) 入手したい文献が決まっているのであれば、その場でGoogle Scholarからダウンロードするように指示してください。また、本日中に必ず図書館で借りるように指示してください。
- (2)入手したい文献が決まっていなければ、20分程度で決めさせ、この時間内にダウンロードが完了するように指示してください。また、本日中に必ず図書館で借りるようにご指示ください。
- 6. Step. 3 調査を進める(30分、14:00頃まで)

発表を意識させつつ、本や論文を読み進めるように指示してください。適宜、インターネットを 使って言葉の意味や事例を調べることは構いません引用したいものや気になる文はメモとして書き残 すようにご指示ください。

7. Step. 4 この時間の成果をグループ内で発表 (1分×4人=4分程度)

時間は様子を見て、適宜変更していただいてOKです。

8. Step. 5 今日のまとめ(3分)

今日のワークで考えたことやわかったことを、記録に残します。

他人が見てもわかるよう、単語ではなく文章で書くように指示してください。

書き終わったらiPadで撮影し、ロイロノートで提出するよう、生徒に指示をお願いします。

9. 最後に(1分)

隣どうしでペアを組み、記録に書いたことなどを本日のまとめとして発表し合います。

10. 次回(2分)

次回6/26まで3週間あくこと、この間に発表資料の準備をすることを再度確認してください。 場所は各々ばらばらの教室、発表資料、テキスト、今までのプリント、iPad を忘れずに。